

平成30年度 調査研究テーマ 研究代表者等一覧

大分類	目的	小分類（個別研究テーマ）		研究代表者	研究分担者
【大テーマ】(1) 南海トラフ地震に関する調査研究	南海トラフ地震への県民のさらなる「わがこと感」の醸成や、地震発生直後の迅速な津波避難など、県民自らによる防災行動につなげるため、南海トラフ地震に関する発生メカニズムや地震像を「見える化」する。	DONETを活用した津波予測・伝達システムの市町災害対策本部における活用方法に関する検討		地域圏防災・減災研究センター 水木千春	葛葉泰久、川口 淳、 奥野真行(三重県職員・ 防災科研)、 中村卓司(三重県職員)
【大テーマ】(2) 風水害に関する調査研究	台風接近時等における早めの避難など、県民自らによる防災行動につなげるため、風水害に対する県内各地域の脆弱性を明らかにするなど、地域に起こり得る風水害像を「見える化」する。	平成29年台風21号における県内で発生した浸水害と雨量の関係に関する研究	気象学的・水文学的手法による浸水メカニズムの検証	生物資源学研究科 葛葉泰久	生物資源学部生
			降水と潮位上昇、複合的誘因による浸水害発生について	生物資源学研究科 葛葉泰久	生物資源学部生
		平成29年台風21号における県内で発生した土砂災害と雨量の関係に関する研究	東紀州地域における豪雨時の気象特性に関する検討	生物資源学研究科 酒井俊典	—
【小テーマ】 避難所でのトイレ対策に関する調査研究	「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」(内閣府 平成28年4月)により、災害時の避難所におけるトイレの確保や利用方法等についての課題が示されていることから、県内避難所におけるトイレ対策を検討する。	災害時の避難所における適切なトイレの確保・運用	災害時の避難所における水と衛生・トイレと廃棄物に配慮した保健衛生対応-	医学部附属病院 武田多一	寺村文恵
				地域圏防災・減災研究センター 水木千春	葛葉泰久、生物資源学部生
【小テーマ】(2) 家庭における耐震対策を促進するための調査研究	家庭における耐震対策を進めるにあたり重要となる、家具固定を普及させるための効果的な啓発手法を研究する。	家具固定の普及策に関する検討		工学研究科 川口 淳	山下祐輝(工学研究科M2)